



力強く市政を進めてゆく



伊東議員

塚本議員 江野澤議員 林代表 大塚議員 辰己議員 大澤議員

「村上給水場施設改良事業」

工事場所：八千代市村上1157-1 村上給水場
完成期限：令和5年5月31日（5か年継続事業）
総事業費：43億3,227万円

本市の水道事業は、昭和42年に給水が開始され、55年が経過しました。現在、7つの浄・給水場から皆様のご家庭などに24時間、365日絶えることなく水道水が届けられていますが、より効率的な管理を行い、将来にわたって安定的に水道水を届けていくために、現在の7つの浄・給水場を、3つの浄水場に統廃合を行う「八千代市水道施設再構築基本計画」が策定されました。

現在、本計画の一環として、老朽化の進んでいた村上給水場において、配水池の耐震性の向上、老朽化した配水ポンプや自家発電設備の更新及び受変電設備等の改良を目的とした工事が行われています。完成後は、停電時においても自家発電設備の稼働により24時間の給水が可能となります。

「GO! GO! 八千代」 市民の皆様と市内事業者への支援

国からの「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を利用し、八千代市は、11月よりキャッシュレス決済事業者と連携し、新型コロナウイルス感染症の影響が長く続き打撃を受けている市内事業者、そして物価の高騰による市民の皆様の負担を軽減する

ための支援を行います。QRコードキャッシュレス決済サービスを使用し、八千代市内で買い物をすると、最大25パーセントのポイントが後日付与されます。10月11月の水道基本料金の全額免除に続き、市民の皆様への丁寧な支援が実施されます。



ご挨拶



会派代表

はやし としひこ
林 利彦

秋、深まりゆく時節になりました。皆様方におかれましては益々ご健勝の事、心よりお喜び申し上げます。新型コロナウイルスが猛威を振るう三年間、何かとご不便な日々をお過ごしのことと推察致します。又、これらの対応に従事なされた、行政、医療関係者、その他、関係なされた方々に敬意を表します。くしくも、これらに感染し、お亡くなりになられた方々、又療養中の方々お見舞いを申し上げます。さて、我が八千代市もこれらの状況の中でも人口は20万人を越し、着実に発展の一途が表れております。市民の皆様の諸問題、要望につきましては、まだまだ追いつかない部分がある積りでありますが、皆様方の代弁者として、市民一人ひとりの福祉向上の為に行政のチェック役として、活動をして参りました。

代表質問
■林 利彦議員
西八千代地区（みどりが丘）小中学校等対策について
西八千代地区、小中学校の児童・生徒の状況。
児童・生徒数のピークは、令和10年度、みどりが丘小学校55学級・新木戸小学校41学級、令和15年度には、高津中学校では1,154人で36学級、睦中学校では387人で12学級となる見込みで、一部の学校については、教室数が不足する状況になることが予想されている。（教育委員会）
西八千代地区小中学校等対策に係る検討は進んでいるか。
西八千代地区小中学校等対策検討委員会・検討部会で課題や問題点、地権者の意向の確認・検討などを行うとともに、それぞれの立場から助言、提案等いただいている。（教育委員会）
検討委員会組織での議論は。
学区変更・学校増築・学校新設・既存施設活用等の4つの案を中心に、地権者の意向等考慮し検討を進め

る。（教育委員会）
緑が丘地区へ小学校新設を強く要望。
救急車の出動について
新型コロナウイルス感染症による救急出動件数は、本年8月末現在7,648件で、昨年の同時期と比較して1,514件増加している。（消防本部）
救急出動が増えたことにより、救急車が不足したことはあるか。
現在6台の救急車を常時運用しているが、救急要請が多発し不足する場合は、救急有資格者が乗務する消防車が先行して救急対応を行っており、本年8月末現在119件発生している。（消防本部）
マイナンバーカードについて
健康保険証として市内で利用できる医療機関は。
医療機関及び薬局などの施設は72件、内訳は診療所及び病院が14件、歯科が22件、薬局が36件
市民が利用できる医療機関を増やす為に市でカードリーダーの設置に協力すべき。

個別質問
■辰己百恵議員
学校給食について
東・西八千代調理場と合わせて最大の処理能力は。
一日最大17,000食、食物アレルギー対応食は、320食提供可能。
食物アレルギーをもつ児童生徒への対応は。
両調理場とも、特定原材料7品目を除去した食物アレルギー対応食を提供。基本食の調理スペースと厳密に区分けされた専用の調理室で、アレルギーの混入を防いでいる。保護者と面接等を行い、提供の可否を決定。
災害時における対応は。
プロパンガス対応の移動式かまど釜等で調理可能な水、食器等を備えている。
通学支援バスについて
緑が丘西地域は。
緑が丘西地区に、建設中の大型マンションの学区が、西高津小学校として決定。通学路の安全の為に、路線バス・通学支援バスの利用等を検討する。
中学校の部活動について

国市の動きは。
国は「令和5年度以降、休日部の活動の段階的な地域移行を図るとともに、休日部の活動指導を望まない教師が休日の部活動に従事しないこととする」としている。千葉県は「地域運動部活動推進モデル事業」として、実践研究を行っている。八千代市では「八千代市学校部活動あり方検討会」を組織している。
八千代市の今後の取り組みは。
国で示されている、令和9年度から休日の部活動の地域移行完全実施に向けて、段階的に取り組みたい。「部活動指導員等」の配置を積極的にすすめ、課題を明確にし、教職員、生徒、保護者等、地域のニーズの把握に努める。
地域移行の為に、地域人材・受け入れ先の確保、経費、活動場所、大会への対応等、休日の指導を希望する教師の為に兼職兼業の許可等の考えるべき問題がたくさんある。予算の確保、学校との連携を進めていっていただきたい。（主として教育委員会）

八千代市議会 会派自由民主党



えのさわ たかゆき
江野澤 隆之

観光推進事業

問 (仮称)新川観光船実証事業に係る委託料の内容等は。

答 運航に係る水深調査を行い、乗船による航路等の実証実験を外部委託する。

問 水深調査と乗船による航路等の実証実験はいつ頃を想定しているか。

答 令和5年1月水深調査後、航路等の安全性を確認し、3月上旬河津桜の開花時期に乗船等の実証実験の実施を考えている。実験は農業交流センターから阿宗橋の往復3回程度、乗客10人船頭2人計12人乗りの船を使用、乗船後約30名分の感想等を聴取し事業化への参考とした。

農業の郷管理事業

問 防災道の駅やちよ整備に伴う道路付帯施設設置等に係る道路範囲確定業務委託とは。

答 国道16号からの直接のアクセス道路を整備する。前段として農業交流センターの駐車場を大型車対応にする為、国の直轄事業として再整備するにあたり、市道道路範囲内に含める事が条件。道の駅の敷地の一部を測量し市道道路範囲を確定するもの。



いとう みきお
伊東 幹雄

図書返却について

現在、八千代市の図書館の本の返却のためのブックポストは、各図書館の他、高津公民館、村上公民館、総合生涯学習プラザ(ゆりのき台)の3ヶ所のみです。もっと利便性を良くするために最寄りの駅やスーパー等、普段の生活圏内にもブックポストを設置し、時間に関係なく返却できるようにいたします。いずれは、スーパーやコンビニ等で本の受け取りや返却ができるようになれば、更に便利になります。

例えば、通勤後、お子さんの絵本がスーパーで借りられたり、図書館に通うことが困難な方々が、近所のコンビニで借りることが出来ます。現在ある図書館を更に便利に活用できるように、市民の皆様のような生活スタイルに合うようにしていきたいと思えます。また、大手スーパー等の空きスペースを借りて、子供達の学習スペースを提供できるようにしていきたいと思えます。



たつみ ももえ
辰己 百恵

令和3年5月の補欠選挙にて市議会議員に選出していただきました。

今まで、4回の議会質問に立たせていただき、議会運営委員会、予算・決算特別委員会、広報委員会での活動をして参りました。

「防災道の駅やちよ」の質問で、国道16号から農業交流センターへの直接的なアクセスを要望しましたが、国の支援で道路の設置が前向きに進みます。その他にも、子育て世代包括支援センター「やちよっこ」、男女共同参画、通学支援バス、阿蘇米本学園、放課後子ども教室、小児ワクチン接種等の問題を議会質問いたしました。

緑が丘西地区の小学校新設、学童保育の待機児童の解消、中学校の部活動の休日の地域移行等の様々な問題解決の為に、今後も研鑽を積み、地域の皆様の声を聴き活動して参ります。今後、ご指導よろしく申し上げます。



おおつか ゆうすけ
議長 大塚 裕介

令和3年1月19日に歴代最年少36歳

で第41代市議会議長に就任し、これまで約2年間議長として「新型コロナウイルス感染症対策に関する決議について」・「児童・生徒の通学路の安全対策の強化を求める決議について」・「東葉高速鉄道の通学定期の割引率引上げの早期実現を求める決議について」・「18歳までの子ども医療費助成制度の拡充に関する決議について」・「新型コロナウイルスの感染拡大や、ウクライナ情勢の影響による経済状況の悪化及び物価高騰の影響を受ける、子育て世帯の保護者の負担軽減を図るため「学校給食費の負担軽減に関する決議について」を議決し、市長に対して提出しました。

残された任期につきましても、市民の皆様へのニーズを捉えるべく、これまでに以上皆様の声に耳を傾け活動してまいりました。より一層のご指導ご協力のほどお願いいたします。



おおさわ かずはる
大澤 一治

原点回帰

皆様方から、ご支援を戴き「あっ！」と言う間の四年間でした。二年半近くは新型コロナウイルス蔓延により、市民の皆様方との対面コミュニケーションが取りにくい中、議会では、コロナ対策、新庁舎問題、東葉高速鉄道問題、医療センター問題、千本桜、百万本のバラ等の観光資源の発掘等々の諸問題が山積する中、市民福祉向上の為、行政と議論を交わして来ました。これらの問題を丁寧に原点を精査し、解決をしていく事が何よりも大切な事ではないでしょうか。原点回帰、二十数年前に議論され、事業として行われてきたものを、今の時代のニーズに合ったものに変えていく事が大切な事だと思います。私たちは行政のチェック役として、市民お一人お一人の安心、安全を確立する為に頑張っています。



つかもと みちあき
塚本 路明

これからの八千代市に夢と希望を持って臨まなくてはならない事!

1、新市庁舎建設事業の推進と検討

*市民の安心・安全の生活と財産を守る為早急の完成を目指す事。

*設計プランまた、税金である建設費について市民の理解と承認を得る事。

2、地域循環型公共交通の実施

*市役所・公共施設・鉄道駅との連絡。*児童の登下校・高齢者・障害者福祉または市民の日常生活への利用に。

3、小・中一貫、義務教育学校の設置

*先進的教育環境の整備と取り組み。

*財政削減の対象目的では無い。

4、インフラ整備

*広域「防災道の駅」の拡大整備。

*県立広域公園の再利用方針。

*市内幹線道路計画(国道296号バイパス・県道幕張ニュータウン線)の早期実現。

5、行財政改革と財政健全化の断行
以上、重要課題を解決して行きます!!